

関係各位

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事
(公印省略)

令和5年度建設技術研修の受講申込開始について(通知)

当センターの研修業務につきましては、日頃、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このことについて、下記のとおり受講申込受付を令和5年8月29日(火)10時30分から開始します。受講を希望される方は、当センターのホームページからお申込みください。

令和5年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症への感染予防に取り組みながらWebセミナー方式で開催していますが、経営管理Ⅰ研修については、Webセミナー方式と対面方式の両方式を併用して開催する予定です。

このほかの研修は、別紙1「令和5年度研修計画一覧表」のとおり計画しており、準備が整い次第、順次当センターのホームページに掲載するとともに、メールでお知らせします。

記

1 受講申込受付を開始する研修

研修名	対象者	開催日時	受講料(円)	開催形式	定員(人)
ドローン計測安全管理	中級 上級	9月22日(金) 13:30~16:30	3,300	Web	150
経営管理Ⅰ	第1部 経営者	10月24日(火) 14:00~16:30	4,100	Web 対面	Web150 対面40
	第2部 経営者	10月24日(火) 17:30~19:00 <u>※講師との交流会を開催します。</u> <u>(第1部受講者のみ、先着20名)</u> 詳細は別紙4をご覧ください。	5,000	—	20
受発注者のための品質管理	中級 上級	10月27日(水) 10:00~16:00	5,000	Web	150
経営管理Ⅱ	経営者	11月1日(水) 13:30~16:00	4,100	web	150
建築工事の入札制度	全員	11月8日(水) 13:30~16:00	3,300	web	150
新技術・新工法	中級 上級	11月21日(火) 13:30~16:30	3,300	web	150

※研修の詳細は別紙1「令和5年度研修計画一覧表」をご覧ください。

(参考) 受講対象者の目安

対象者	経験年数 (目安)
新 人	5 年未満
初 級	5 ～ 1 0 年
中 級	1 0 ～ 2 0 年
上 級	2 0 年以上

2 受講申込について

- (1) ホームページの「研修受講申込エントリー」ページに、研修毎に申込口を設けていますので、いずれかを選択して申込手続きを進めてください。詳細は別紙2「研修受講申込の手順」をご覧ください。
- (2) 受付完了後、当センターから「受付確認メール」を送信します。
- (3) ホームページからの申し込みには「ログインID」及び「パスワード」が必要です。ご不明な点がございましたら総務研修課までお問い合わせください。
- (4) 受講申込は、研修開催の7営業日前までホームページで受付けします。
- (5) 「研修受講申込エントリー」URL <https://www.tctcplaza.or.jp/front/seminars/index>

3 受付開始日時 令和5年8月29日(火) 10時30分～

4 研修の開催方式

研修は原則 Web セミナー方式とし、会社で受講していただきます。ただし、新人研修及び実技を伴う研修は対面方式で行います。

Web セミナー方式の詳細は別紙3「Zoom による Web セミナーの受講方法」をご覧ください。

5 受講料の引落について

- (1) 建設業、コンサルタントの職員の場合
研修開催日の3営業日前に事前登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。
- (2) 県、市町村、公社・事業団等の職員の場合
研修終了後、請求書を送付しますので振込みをお願いします。
- (3) キャンセル期限を研修開催日の7営業日前までとし、それまでにキャンセル手続きが行われていない場合、登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。

6 その他

県内感染拡大等の情勢変化に対応して、急遽対面研修からWebセミナーへの変更や、研修の延期・中止を決定する場合があります。

その場合は、ホームページに掲載するとともに、申込者へはメールでお知らせします。

担当者 総務研修課 藤井、松田 電 話：0858-26-6065 ファクシミリ：0858-26-6052 Eメール：fujii-n@tctcplaza.or.jp

令和5年度研修計画一覧表

別紙 1

番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	形態	定員 (人)
1	新人技術者のための ビジネスマナー	4月11日	10:00 ～16:00 (5時間)	人権				新人	ビジネスマナーの習得を通して、職場内外のコミュニケーションスキルを磨き、仕事に必要な接遇力および、報相連における優先順位をつかむ	・組織の一員として働くことの意味 ・社会人としてのビジネスマナー ・報連相について ・指示の受け方、伝え方 など	京都サンダー(株) 企画部長 田辺 直子	5,000	対面	40
2	地域建設業の魅力	4月13日	13:30 ～16:30 (3時間)	技術				新人	建設業界の面白さや技術者が成長していくためのコツを解説し、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・現場の仕組みと仕事の流れ ・新人技術者の悩み ・新人技術者がまずやるべきこと ・建設業界の面白さ	(株)インフラ・ラボ 代表取締役 松永昭吾	3,300	対面	40
3	【新規】安全管理の基本	4月14日	13:30 ～16:30 (3時間)	技術	○	○	○	全員	建設現場における安全管理の基礎知識を学び、建設現場での労働災害防止につなげる。	・安全管理の基本 ・労働安全衛生法について ・最近の法改正の概要について	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	3,300	web	150
4	斜面災害の 発生原因と対策	4月19日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	豪雨災害や地震による土砂災害等が発生している中、大規模災害の素因と調査設計の留意点について学び、技術者としての資質の向上を図る。	・斜面防災の状況と斜面災害の現状 ・斜面災害の事例とその対応 (切土、盛土、自然斜面、土石流) ・予防保全と点検	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社 技師長 下野 宗彦 課 長 川波 敏博	5,000	web	150
5	コミュニケーション (1回目・2回目)	4月21日	①9:30～ 12:00 ②13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		中級 上級	上司・先輩としての役割を理解するとともに、部下・後輩とのコミュニケーションの手法を学び、風通しの良い職場づくりに繋げる。	【部下・後輩とのコミュニケーション】 ・上司・先輩に求められていること ・部下との常識や価値観の違い ・褒め方・叱り方 ・部下・後輩とのコミュニケーション手法	コンサルタントネットワーク株式会社 人材育成プロデューサー 原田 美樹	3,300	web	150×2
6	測量基礎・丁張り(3日間)	4月25日 ～27日	各日 10:00 ～16:00 (15時間)					新人	トータルステーション・レベルの使い方、丁張り、図面からの座標復元等、現場管理を行う際に必要となる測量技術を身につける。	測量の基礎(座学) 測量機器の使い方(実技) (レベル、トータルステーション) 測量実習(丁張り、施工位置の確認) 新技術紹介	(公財)鳥取県建設技術センター 鳥取県中部土木施工管理技士会	15,000	対面	15
7	新人技術者のための 公共工事基礎(2日間)	5月9日 ～10日	各日 10:00 ～16:00 (10時間)	技術				新人	公共工事の仕組みや建設業法、施工管理等に関する基礎知識に加え建設業の魅力や今後の方向性についても解説し、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・新人技術者に伝えたいこと ・建設業の未来～変わる、変える～ ・公共工事のしくみ ・現場監督のしごと(施工管理等) ・関係法令について	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広	10,000	対面	40
8	道路構造物の維持管理	5月12日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	道路構造物(舗装、道路付属物、トンネル)の維持管理のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・構造物の維持管理について 舗装、道路付属物、トンネルについて	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	5000	web	150
9	技術者のための 施工計画	5月16日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		初級 中級	施工計画に関する基礎知識を学び、現場に応じた施工計画の立案や適切な施工管理を行うための技術を身につける。	・施工計画書と工程管理 ・施工計画の基本と事例 ・施工計画の作成・運用・管理	有限会社磯部組 常務取締役 宮内保人	5,000	web	150
10	学ぶこと、生きること、働くこと	5月19日	13:30 ～16:00 (2.5時間)					新人	価値観が多様化する中、自分にとって幸せな働き方や生き方について考え、技術者としての夢や目標を見つけるきっかけとする。	・働くことの意味～なぜ働くのか～ ・自分らしい生き方とは ・夢、自己実現	長崎大学大学院 工学研究科 出水 亨	3,300	対面	40
11	新人技術者のための 施工技術基礎	5月23日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術				新人	建設工事の代表的な工種である土工及びコンクリート工の施工上の留意点などを学び、新人技術者に必要となる基礎知識を学ぶ。	・様々な建設現場の紹介 ・若手技術社員の役割 ・土工の基本事項 ・コンクリート工事の基本事項	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	対面	40
12	メンタルヘルス (1回目・2回目)	5月25日 5月26日	13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		全員	イキイキとやりがいをもって働くため、メンタルヘルスについて理解し、心身ともに良好な職場づくりにつなげる。	・メンタルヘルスに関する基礎知識 ・うつ病のこと ・睡眠の大切さ ・ストレスへの対処法	鳥取産業保健総合支援センター 相談員 芦村 浩	3,300	web	300
13	【新規】はじめての現場管理	5月30日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術				新人	現場管理(原価管理・品質管理・工程管理・安全管理・環境管理、人的資源管理、情報管理等)に係る基礎知識を学び、現場管理マネジメントできる技術者をを目指す。	施工管理の基礎 品質管理 工程管理 安全管理	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	対面	40

令和5年度研修計画一覧表

別紙 1

番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	形態	定員 (人)
14	電気・機械設備の 品質管理	6月2日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	電気・機械設備工事に 関する品質管理のポ イントや留意点等を 解説し、技術の向上 を図る。	・品質管理の計画に ついて ・各設備工事での留 意点について ・品質管理上の不適 切事例 ・品質管理トピック	株式会社竹中工務店	5,000	web	150
15	河川の基礎	6月6日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		新人 初級	河川についての基礎 知識や特性を解説す るとともに簡単な水 理計算を行い、新人 技術者として必要 な知識を習得する。	・河川概論 ・基礎的な用語の解 説 ・河川の特 性 ・環境に配慮した河 川工事 ・簡単な水理計算	株式会社建設技術研 究所 大阪本社 河川部 班長 宮田 昇 平	5,000	web	150
16	現場管理スキルア ップ	6月9日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		初級 中級	工程管理・品質管理 ・安全管理・環境管 理・原価管理といっ た現場のマネジメント の必要性や、現場代 理人等に求められる スキルについてを学 び、円滑な現場管理 につなげる。	・監理技術者・現場 代理人に必要なスキ ル ・現場を把握するた めのスキル	株式会社ワイズ 石岡 秀貴	5,000	web	150
17	激甚化する豪雨災 害への対応	6月13日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	豪雨災害の特徴や、 平成30年7月豪雨等 の事例を紹介し、近 年激甚化している豪 雨災害に対応でき る技術者の育成を目 指す。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズム と豪雨災害の特徴 ・災害事例事例 ・復旧工法、新技術 の紹介	日本工営(株)広島支 店 技術部 早川 智也	5,000	web	150
18	やさしい構造力学 (2日間)	6月15日 ～16日	各日 10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人 初級	擁壁等の構造物の設 計の考え方や施工上 必要となる基礎的な 構造計算の方法など 、新人技術者に必要 となる構造力学の基 礎を学ぶ。	・基礎理論の概説(用 語の習得) ・土木設計実務と構 造力学との関係 ・断面計算、応力計 算	(株)インフララボ 代表取締役 松永昭吾	10,000	web	150
19	仮設工	6月20日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	工事の施工に必要と なる土留、型枠、支 保工、仮締切等の設 計・施工について事 例を基に学び、仮設 構造物の重要性を理 解し、工事の安全か つ円滑な施工につな げる。	・仮設構造物の概要 ・土留・仮締切の設 計 ・施工・失敗事例紹 介	(株)藤井基礎設計事 務所 技師長 加川博康	5,000	web	150
20	【新規】建築基準法 入門	6月22日	13:30 ～17:00 (3.5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	建築基準法及び関連 制度の概要や最近の 改正点等を解説す る。	・建築基準法及び関 連制度 ・最近の改正点、留 意点	鳥取短期大学 教授 宮脇儀裕 鳥取県生活環境部く らしの安心局住まい まちづくり課	3,300	web	150
21	土質の基礎(2日間)	6月27日 ～28日	各日 10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人 初級	土の基本的な性質、 調査・試験方法、土 の圧密・強さなど、 新人技術者に必要 となる土質力学の基 礎を学ぶ。	・模型による土の性 質の理解・演習問題 土の構造、圧密、せん 断、土の強度試験 ・模型で知る土木で 使われる土質力学 トンネル、土のう、 崖崩れ防止対策 地すべり防止対策	(株)藤井基礎設計事 務所 代表取締役 藤井俊逸	10,000	web	150
22	土砂災害を考える	6月29日	10:00 ～15:00 (4時間)		○	○	○	中級 上級	地球温暖化に伴う気 候変動とそれらがも たらす土砂災害への 影響や、地震によっ て発生する崩壊・地 すべりなどの土砂災 害の実態や特徴、さ らに発生機構につい ての理解を深めると ともに、最近の鳥取 県における地すべり 災害を考え、技術者 としての資質の向上 を図る。	・地球温暖化に伴う 気候変動と将来の土 砂災害予測 ・地震による崩壊・ 地すべりの特徴と発 生機構 ・最近の鳥取県にお ける地すべり災害を 考える	京都大学防災研究所 名誉教授 松浦 純生 鳥取大学 名誉教授 藤村 尚	5,000	Web	150
23	事例から学ぶ現場 の安全管理(1回目・ 2回目)	7月6日 7月7日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	全員	建設工事における事 故事例や、企業や現 場での効果的な取組 みから安全管理に関 する理解を深め、建 設現場での労働災害 の減少につなげる。	・労働災害の現状 ・労働災害統計の考 察 ・転倒リスクとヒヤリ ・ハット ・災害事例	株式会社DOSUCO技 術士事務所 代表取締役 松谷 孝 広	5,000	web	300
24	橋梁点検と補修計画	7月11日	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		中級 上級	行政職員及び建設 コンサルタント職員 を対象に、橋梁点検 及び補修計画の策定 を行う際の留意点 等を解説し、点検・ 診断に関する技術力 向上を図る。	・鳥取県橋りょう定 期点検マニュアルに ついて ・劣化・損傷原因究 明のための詳細調 査 ・点検時の留意点 ・工法選定の考え方 と設計事例 ※行政職員、コンサ ルタント向き	鳥取県県土整備部道 路企画課 係長 堀部 孝晴 (株)片平新日本技研 中国支店 支店長 高 龍	5,000	web	150
25	i-Constructionの 基礎知識	7月14日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	全員	ICT施工のメリット や、測量～検査まで の一連の流れ等の基 本的知識を学ぶと ともに、地方におけ る活用事例を紹介し 、県内工事における ICT活用につなげる。	・i-Constructionの 概要 ・生産性向上への取 組み、取組みのポ イント ・ICT活用工事の流 れ ・事例紹介	一般社団法人日本建 設機械施工協会 中 国支部	5,000	web	150

令和5年度研修計画一覧表

別紙1

番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	形態	定員 (人)
26	軟弱地盤対策	7月21日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	施工時に必要となる軟弱地盤の特性や軟弱地盤対策工法の理論・メカニズムを理解し、技術力の向上につなげる。	・軟弱地盤の調査 ・軟弱地盤対策工法事例 ・施工上の留意点、安全対策 ・軟弱地盤・液化化対策の最新動向・新技術	日本工営(株) 札幌支店 技術第二部 専門部長 橋本 和明	5000	web	150
27	基礎から学ぶ 土木工事積算(2回開催)	7月25日 7月26日	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		初級	土木工事積算の最近の動向や積算に関する基礎的な内容を学び、工事積算実務について理解を深める	・土木工事積算とは ・積算基準、歩掛の構成、機械損料等 ・積算演習	鳥取県県土整備部技術企画課	5,000	対面	80
28	事例から学ぶ災害対応(地震編)	7月28日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	大阪、北海道地震の被害状況や対応から見えてきた課題と将来予想される大規模災害に向けての備えについて解説し、地震災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・最近の地震災害 (災害の概要、被害状況) ・発災直後の災害対応 ・将来の大規模災害に向けた備え	(株)インフラ・ラボ 代表取締役 松永昭吾	5000	web	150
29	コンクリート構造物 ひび割れ補修	8月2日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	ひび割れの発生原因や補修における対策・留意点等、コンクリート構造物のひび割れ補修に関する専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・ひび割れの診断事例 ・初期ひび割れの抑制対策 ・ひび割れの発生原因とひび割れの補修 ・ひび割れ補修における対策・留意点	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	5,000	web	150
30	【新規】建設現場のマネジメント	8月4日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	建設現場において管理をする各種項目の知識・考え方を習得し、総合的なマネジメント能力を身に付ける。	・建設現場のマネジメントに要求されるもの	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	web	150
31	橋梁維持補修 (鋼橋)	8月25日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(鋼橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・一般鋼橋の維持・補修 ・耐候性橋梁の維持・補修 ・新技術の紹介	(一社)日本橋梁建設協会	5000	web	150
32	建築工事の品質管理	8月30日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	建築工事に関する品質管理について、品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・建築工事における品質管理 ・躯体工事の品質管理 ・仕上げ工事の品質管理 ・設備関連工事の品質管理 ・品質管理トピック	株式会社 竹中工務店	5,000	web	150
33	人権に関する講習会 (1回目・2回目)	8月31日	①9:30～ 12:00 ②13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		全員	人権尊重のための知識を学び、差別がなく、働きやすい職場づくりにつなげる。	・職場におけるハラスメントの現状と対応策について	(公財)鳥取県人権文化センター	3,300	web	150×2
34	【隔年】河川構造物の維持管理	9月5日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	豪雨災害の頻発化や施設の老朽化が進んでいる状況に対応するため、堤防や河道等の維持管理について解説を行い、河川構造物の維持管理についての理解を深める。	・河川概論 ・河川構造物の維持管理 (堤防、河道等の維持管理)	株式会社建設技術研究所	5000	web	150
35	工事施工中の環境配慮	9月7日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	環境に関する法令や、環境影響評価、動植物への配慮等について理解を深め、環境に配慮した工事施工につなげる。	・環境影響評価に基づく事後調査 ・環境に関する法令と具体的な対応方法 ・動植物への対応方法	株式会社社長大	5,000	web	150
36	建築工事の積算演習	9月8日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術			○	初級 中級	建築数量積算基準の解説及び積算演習を通じて、積算実務について理解を深める。	建築数量積算基準の解説 計測・計算の演習及び内訳書の作成 内外装、土工、地業、躯体 ※使用テキスト 「建築数量積算基準・同解説」 (大成出版、4,400円)	(公社)日本建築積算協会 中国四国支部 八道 憲一	5,000	対面	40

令和5年度研修計画一覧表

別紙 1

番号	研修名	開催日	時間	加点 研修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	形態	定員 (人)
37	橋梁維持補修 (PC橋)	9月13日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(PC橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・補修・補強工法の紹介 ・施工上の留意点 ・補修・補強工事事例の紹介 ・新技術	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会中国支部	5000	web	150
38	ドローン計測安全管理	9月22日	13:30 ～16:30 (3時間)		○	○		初級 中級	各種調査・測量においてドローンを活用する際の安全管理や法令上の留意点を解説する。	関連法令(航空法等)について 飛行計画書作成時の留意点 ドローン安全管理 ドローン活用事例	日本マルチメディア・イクイップメント(株) テクニカルスペシャリスト 花坂 弘之	3,300	web	150
39	経営管理 I	10月24日	14:00 ～16:30 (2.5時間)	経営	○	○		経営者	地方の建設企業は、地域を活性化させながら生き残っていくため、どのように対処していけばよいのか。これからの地方建設産業のあり方や経営のポイント等を解説する。	・これまでの取り組みと経営理念 ・会社全体が一丸となって働ける環境づくり ・これからの地方建設業	中村建設株式会社 代表取締役 中村光良	4,100	web + 対面	対面40 Web150
40	現場技術者のための 安全衛生管理	10月25日	13:30 ～16:30 (3時間)	技術	○	○	○	全員	安全衛生管理の基本である、労働安全衛生法・規則についての理解を深め、安全かる円滑な現場の管理につなげる。	・第14次労働災害防止5ヶ年計画の概要 ・労働災害の仕組みと発生時の対応 ・労働災害防止のための知識と意識 ・労働災害と企業の責任 ・建設業のリスクアセスメント	株式会社 竹中工務店	3,300	web	150
41	受発注者のための 品質確保	10月27日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	公共事業を実施する上で必要となる知識や注意事項を受発注者間で共有し、共同で公共事業の品質を確保するために配慮すべき事項を学ぶ。	・公共工事の品質確保に関する最近の動向 ・最近の会計検査指摘事項と失敗事例 ・労災事例から学ぶ注意事項 ・成果品の照査等について	鳥取県県土整備部技術企画課	5,000	web	150
42	経営管理 II	11月1日	13:30 ～16:00 (2.5時間)	経営	○	○		経営者	建設企業で成果のあった女性活躍の取組事例を紹介するとともに、女性の活躍が会社にもたらすメリット・効果等について解説し、取組を推進するきっかけとする。	・これまでの取組と経営理念 ・女性活躍推進の取組事例紹介とその効果について ・人材育成について	高橋建設株式会社 代表取締役 高橋宏聡	4,100	web	150
43	建設工事の入札制度	11月8日	13:30 ～16:00 (2.5時間)	技術	○			全員	鳥取県の入札制度(工事)の概要と入札実務に必要な知識を学び、公共工事及び契約の適正化に繋げる。	【主に土木系の内容です。】 ・鳥取県の入札契約制度(土木系)について	鳥取県県土整備部県土総務課	3,300	web	150
44	【隔年】新技術・新工法	11月21日	13:30 ～16:30 (3時間)	技術	○	○	○	中級 上級	NETIS(新技術情報提供システム)や鳥取県が運用する新技術・新工法活用システムに登録された新技術等を紹介することにより、新技術等の公共工事での活用拡大につなげる。	・新技術・新工法活用システムの概要 ・新技術、新工法及び活用事例の紹介	鳥取県県土整備部技術企画課 鳥取県新技術・新工法認定企業	3,300	web	150
45	【新規】橋梁点検実習	調整中	10:00 ～16:00 (5時間)			○		中級 上級	実際の橋梁を利用して橋梁の点検実習を行い、橋梁点検・橋梁保全の技術力向上を図る。	・定期点検のポイント、留意点 ・現地での点検実習 ・点検調査の作成と診断		10,000	対面	30
				38	36	36	20							

※受講対象者の目安(経験年数)

新人:5年未満 初級:5～10年 中級:10～20年 上級:20年以上

今回申し込みを開始する研修

経営管理 I 研修 第 2 部 について

公益財団法人鳥取県建設技術センター

経営管理 I 研修については、第 1 部として中村建設株式会社 代表取締役 中村光良様に講演していただきます。第 2 部では、下記のとおり中村講師との交流会を開催します。名刺交換やふりかえり、情報交換等にご活用ください。

参加を希望される方は、下記 6 により申込をお願いします。

記

- 1 日 時 令和 5 年 10 月 24 日 (火) 17 : 30 ~ 19 : 00
- 2 場 所 倉吉シティホテル 2 階「マーシー」
- 3 会 費 5, 0 0 0 円 (軽食・ドリンク付き)
- 4 定 員 2 0 名 (先着順)
- 5 対 象 者 第 1 部受講者 (申込者) で、今後の地方建設業のあり方に関心の高い者
- 6 申込方法 通常の研修と同様、センターホームページから申込してください。
第 1 部に受講申込後、第 2 部に申込をお願いします。
- 7 そ の 他 加点研修、CPDS 等の対象となるのは第 1 部のみです。

担当者
総務研修課 藤井、松田
電 話 : 0858-26-6065
ファクシミリ : 0858-26-6052
Eメール : fujii-n@tctcplaza.or.jp